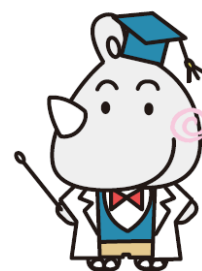


ガイドブック概要

小学生用



(1) ねらい

「ふくし」という言葉について関心を持ってもらう。

また、福祉体験学習を想定したテーマのもと、「なぜ?」「~かな?」等の想像力を働かせる内容にすることで、福祉の仕事について興味を持ち、仕事のやりがい等について考える機会を与える。

(2) 各ページごとの掲載内容

| ページ番号 | 内 容 | |
|-------|---|-------------------------------------|
| 2 | 教師、生徒へ向けたガイドブックの使い方 | |
| 3 | 「ふくし」って何?、私たちの周りの福祉について ⇒「ふくし」という言葉について関心を持ってもらい、身近な福祉について考える。 | |
| 体験学習用 | 4~5 <事前学習>特別養護老人ホームについて (高齢者福祉施設見学を想定) ⇒高齢者福祉施設とそこで働く人について学び、見学時の留意点を踏まえ、見学へ向けてのイメージを持ってもらう。 <見学後>福祉施設利用者の声、働く人の声 ⇒見学を終えて、利用者や働く人の声を参考にしながら、仕事のやりがい等について考える。 | |
| | 6~7 <事前学習>目の不自由な人について (アイマスク、盲導犬体験を想定) ⇒目の不自由な人について、生活の場面を想像しながら、どのようなサポートが必要なのか考えてもらう。また、目の不自由な人と接する際の心得等を学ぶ。 <体験後>福祉施設利用者の声、働く人の声 ⇒体験を終えて、利用者や働く人の声を参考にしながら、仕事のやりがい等について考える。 | |
| | 8~9 <事前学習>車いすを利用している人について (車椅子体験を想定) ⇒車いすを利用する人について、生活の場面を想像しながら、困りごとなどについて考えてもらう。また、車椅子使用時の注意点について学ぶ。 <体験後>福祉施設利用者の声、働く人の声 ⇒体験を終えて、利用者や働く人の声を参考にしながら、仕事のやりがい等について考える。 | |
| | 10~11 | 様々な福祉のお仕事紹介 ⇒身の回りにある福祉の仕事について学ぶ。 |